



ベゴニア ～「わかった」「できた」「来てよかった」 の笑顔あふれる補習校～



互いの授業力の向上をめざしてー補習校講師による相互授業参観研修(第2弾)ー



先週も講師の先生方がお互いの授業を参観することを通して、良かった点や自分に活かしたい点を交流し、より授業力を高め合う「相互授業参観研修」を行いました。私もいくつかの教室を回り参観しました。

ある小学部の国語の授業では、物語文の学習を行っていました。デ

ジタル教科書や挿絵を効果的に活用しながら物語の背景にせまり、日本語の苦手な子どもたちにも考えやすい授業展開でした。特に低学年の子どもたちは自分の意見を言いたくてたまらない様子で、それを授業者の先生が、一人一人に意見を聴いたり全体で答えさせたりするなど、すべての子どもたちが活躍する場面を設定されていることに大変感心しました。

また、中学部の授業も参観しました。数学の「図形の証明」についての学習で、やはり中学部になると学習内容や使われる用語も格段に難しくなり、授業者の事前の教材研究も大変です。しかし、授業者の先生は一つ一つの言葉を子どもたちが理解しているか丁寧に確認しながら授業を進められていて、まさに前半は基礎基本を大切にしました。



授業の後半は実際に証明問題に挑戦し、グループ活動に切り替えて、生徒同士が教え合ったりアドバイスし合ったりする場面がありました。生徒一人一人の理解度の差はあれども、それをうまく補い合う手法の一つで、授業形態にもいろいろと工夫されている様子が伺えました。

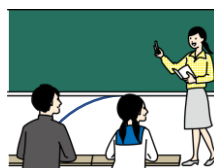
「相互授業参観研修」は来週でラストになります。よりよい研修になるよう、さらに研修のアイデアや工夫などについて検討していきたいです。

みなさまにお願い

〇〇日(〇)の午後は日本人会主催「日本語スピーチコンテスト」が本校体育館にて開催されます。

大変恐縮ですが、その時間帯の体育館周辺では、くれぐれもお静かにしていただきますようお願いいたします。

特に玄関ホールは声や音がよく響きます。十分ご留意くださいますようお願い申し上げます。



今後の行事予定

HP 上は非公開